

事業番号	事務事業名	B&G海洋センター臨時管理費			所管課名	生涯学習課	令和 2 年度課長名	黒瀬 豊
06614	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり		係名	体育振興係	担当者・シート作成者	平田 誠
	施策名	34	生涯スポーツの推進		根拠法令等			

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ	B&G海洋センターの給湯配管が寒波による凍結で破損したため修繕した。	1月の寒波が来た次の日に、指定管理者の点検により破損が判明し急遽修繕を行った。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)		④対象指標		単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア	B&G海洋センター利用者	→	ア	利用者数	人	見込 実績		21,000 13,970		
イ		→	イ			見込 実績				
ウ		→	ウ			見込 実績				

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)		⑤成果指標(意図の達成度)		単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア	快適に利用してもらう	→	ア	利用者数	人	目標 実績 達成率		21,000 13,970 66.5%		#DIV/0!
イ		→	イ			目標 実績 達成率				
ウ		→	ウ			目標 実績 達成率				

③主な活動内容		⑥活動指標		単位	区分	30 年度	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度
ア	施設修繕	→	ア	委託契約数	件	目標 実績 達成率		1 1 100.0%		#DIV/0!
イ		→	イ			目標 実績 達成率				
ウ		→	ウ			目標 実績 達成率				

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計	01	款	10	項	07	目	02	大事業	中事業	予算上の事業名				事業番号										
	一般会計		教育費		保健体育費		体育施設費		01	24	B&G海洋センター臨時管理費				06614										
予算(千円)	30 年度 実績	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 見込	4 年度 見込	前年比	決算 (千円)	30 年度 実績	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 見込	4 年度 見込	前年比												
国庫支出金							国庫支出金																		
県支出金							県支出金																		
町債							町債																		
その他特財							その他特財																		
一般財源			419			419	一般財源			403				403											
合計			419			419	合計(A)			403				403											
財源名称							従事正職員人数			1				1											
							延べ業務事務時間			5				5											
							人件費計(千円)(B)			17				17											
最終予算額		419 千円		予算執行率	96.1%		トータルコスト(A+B)			420				420											
主な 支出事業内容 (予算)	修繕料						419 千円						主な 支出事業内容 (決算)	修繕料						403 千円					

事業番号	06614	事務事業名	B&G海洋センター臨時管理費	所管課名	生涯学習課
------	-------	-------	----------------	------	-------

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
気候が徐々に変化してきているためか、鏡野地区においても冬季間の凍結による破損が目立ってきている。
②この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
保護していなかった個所への凍結予防の保護管の設置。
③この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
冬季間の営業をB&Gは行っていないため、急な寒波の対応への要望がある。

5. 事業評価

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由 説明	指定管理の中において、20万円以上の修繕においては町が行うため、政策体系に結びついている。
	②町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)		
有効性 評価	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由 説明	指定管理の中において、20万円以上の修繕においては町が行うため、政策体系に結びついている。
	③対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地はないか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由 説明	妥当と考えるため見直す余地はない。
効率性 評価	④成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)		
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由 説明	現状の配管状態から考えると向上余地はない。
	⑤廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)		
公平性 評価	<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由 説明	給湯配管のため修繕を行わないと営業に関係するため影響がある。
	⑥方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)		
	<input type="checkbox"/> 改善余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	理由 説明	当初の見積もりから、使用部材の変更の協議を行い改善を行った。これ以上の改善余地はない。
公平性 評価	⑦事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	上記の同様の理由からこれ以上の削減は出来ない。
公平性 評価	⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由 説明	人件費の削減余地はない。
公平性 評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由 説明	一部の受益者に偏っておらず、公平・公正となっている。

6. 事業評価の総括と今後の方向性

①上記の評価結果		②全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																							
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	冬季間の急な寒波の対応にも今後努力していく必要がある。																							
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
③今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④担当課としての事業の方針																							
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業完了		今後の改革改善案 理想を言えば、むき出しの配管等の保護を行うことにより、破損率の軽減は見込める。																							
⑤改革改善案を実施する上で解決すべき課題		<table border="1" style="text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持					低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持																								
	低下																								
予算の要求の可否。		(廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)																							